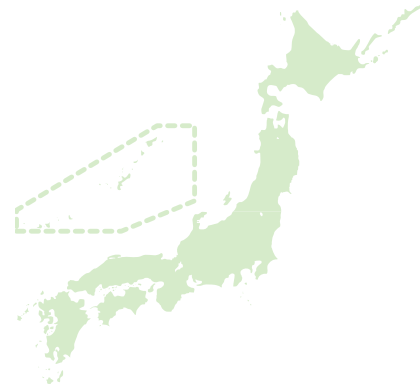


令和3年度

「言語聴覚の日」イベント 報告



広島県

広島県言語聴覚士会の広島県東部ブロックではこれまで、「未来の言語聴覚士に向けて」と題して、進路決定機にある高校生や教員、親世代に対しての啓発活動を行ってきました。

言語聴覚士は看護師や理学療法士、作業療法士などの医療職と比べると認知度が未だに低いのが実情と思われます。

進路決定機にある学生に、「言語聴覚士の存在を知ってもらい、ぜひその魅力を感じてもらいたい」。

これらの思いから、このテーマで継続して進めてまいりました。

しかし、今年度は社会情勢もあり、対面でのイベントの開催を諦めざるを得ませんでした。

そこで、ブロック会員でオンラインミーティングを重ね、県内の高校生に向けたオリジナルポスターを作成する事としました。ポスターにはイメージが湧きやすいような臨床場面のイラストを載せ、高校生の目を引きやすい可愛らしいタッチを用いました。

また、ポスターには日本言語聴覚士協会が作成している【公式】めざせST（言語聴覚士）へのリンクQRコードを、協会の許可を得て記載し、興味を持った学生がより詳しく知れるような工夫を行いました。

ポスターは広島県内の高等学校全校に郵送し、校内の掲示板等で掲示頂くよう依頼しました。

これらの地道な活動が言語聴覚士を知るきっかけになり、

そして、言語聴覚士を目指す学生が増える事に繋がれば幸いです。

一般社団法人広島県言語聴覚士会 市本将也

画像1：作成したポスター

